

## 公務員制度に関する諸課題についての意見交換会 議事要旨

1. 日時 令和6年12月19日(木) 17:30~18:30

2. 場所 中央合同庁舎第8号館

### 3. 出席者

内閣官房内閣人事局内閣審議官	砂山 裕
内閣官房内閣人事局内閣参事官	松本 浩典
内閣官房内閣人事局調査官	石田 勝士
人事院事務総局企画法制課長	神宮司 英弘
総務省自治行政局公務員部公務員課長	越尾 淳
総務省消防庁消防・救急課長	畑山 栄介
法務省矯正局参事官	山本 宏一
厚生労働省大臣官房国際課国際労働・協力室長	先崎 誠 (オブザーバー)
日本労働組合総連合会総合政策推進局長	富田 珠代
日本労働組合総連合会総合国際政策局長	齋藤 亮
日本労働組合総連合会公務(官公)部門連絡会事務局長	森永 栄
日本経済団体連合会労働法制本部参事・ILO理事	長澤 恵美子
日本経済団体連合会労働法制本部総括主幹	坂下 多身

### 4. 議事

- 1 第112回ILO総会・基準適用委員会の報告を踏まえて
- 2 公務員制度に関する諸課題(※)について  
(※ ① 国家公務員の人材確保、② ハラスメント対策)

### 5. 議事要旨

- 1 第112回ILO総会・基準適用委員会の報告を踏まえて
  - ・ 内閣人事局から、国家公務員の労働基本権に係る現行制度と自律的労使関係制度を導入する目的の説明を行って政労使の出席者と認識を共有した。その後、自律的労使関係制度の措置に当たって課題となる事項の説明があった。
  - ・ 消防庁から、消防職員の勤務条件等の改善について、具体的な改善事例の紹介も含む説明があった。
  - ・ 法務省から、刑務官のカテゴリー分けが困難であることや、刑務官の職場環境改善のため各種取組を実施していることについて説明があった。
  - ・ 人事院から、人事院勧告の手順と、2024年の人事院勧告の内容について説明があった。

- ・ 総務省から、地方公務員の労働基本権の現況と歴史的経緯について説明があった。
- ・ 連合より、意見交換会に当事者が揃ったので今後は他国の事例も参考にしつつ、各論に踏み込んだ議論を期待する旨の発言があった。
- ・ 経団連より、意見交換会の設置を改めて評価し、情報提供や説明を尽くした実りある議論を期待する旨の発言があった。

## 2 公務員制度に関する諸課題について

- ・ 議題について、内閣人事局から説明があった。
- ・ 連合・経団連より、民間企業における人材確保及びハラスメント対策の紹介があった。

以上